

[I] 第 37 回「水の週間」運営方針

1. 第 37 回「水の週間」テーマ 『安全・安心な水のために』

2. 第 37 回「水の週間」のコンセプト

現在、安全・安心な水の継続的な利用のためには、地球温暖化を含めた渇水リスク、今後起こりえる大規模な地震災害等の自然災害、水資源施設の老朽化など、早急に対応すべき課題がある。このような状況を踏まえ、『安全・安心な水のために』をテーマとして、「水の週間」を通じ国民一人一人の「水への意識向上」を訴えかけるものである。

[II] 主要行事（予定） ※予定であり、今後変更となる可能性がある。

1. 水の週間シンポジウム

日 時 平成 25 年 7 月 30 日（火）14：00～17：00

場 所 (株)発明会館（地下 2 階ホール）

入場料 無料（事前申し込み制）

申込先 水の週間実行委員会事務局

(TEL：048-600-6513、FAX：048-600-6510、e-mail：webmaster@water.go.jp)

テーマ 安心・安全な水のために

内 容 1) 主催者あいさつ

2) 全日本中学生水の作文コンクール最優秀賞（披露）

3) 講演

【講演予定者】

山田 正 氏（中央大学 理工学部教授）

中村 文明 氏（多摩川源流研究所 所長）

佐山 公一 氏（全国水環境マップ実行委員会 事務局長）

村瀬 誠 氏（株式会社天水研究所 代表取締役）

川崎 忠成 氏（独立行政法人水資源機構 総合技術センター）

4) 「“水のめぐみ”とふれあう水の里の旅コンテスト 2013」

最優秀賞企画の紹介

5) パネル展示

シンポジウム会場に併設し、水資源功績者パネル、全日本中学生水の作文コンクール優秀作品、フォトコンテスト優秀作品等を展示。

2. 水の週間関連表彰式

日 時 平成 25 年 8 月 1 日 (木) 11 : 00 ~ 12 : 00
場 所 国土交通省特別会議室 (中央合同庁舎 3 号館 4F)
内 容 ①平成 25 年度 水資源功績者表彰

水資源行政の推進に関し特に顕著な功績のあった者に
国土交通大臣表彰を授与。

②第 35 回 全日本中学生水の作文コンクール

「水について考える」をテーマ。都道府県の地方審査を経た作
品を中央審査会で審査し、優秀作品に対して国土交通大臣賞等
を授与。

※7月23日に国土交通省渇水対
策本部が設置されたことを踏まえ、
今年度の打ち水大作戦は中止しま
す。

3. ~~水の週間—斉打ち水大作戦—in—国土交通省~~

~~日 時 8 月 1 日 (木) 12 : 30 ~ 12 : 45
場 所 国土交通省—中央合同庁舎 3 号館正面玄関前
内 容—昼休み時間を利用し、水の週間関連表彰式受賞者や国土交通省職員等によ
る—斉打ち水を実施。(下水再生水等を利用)—
—なお、このほか、水の週間において各地域で「水の週間—斉打ち水大作
戦」を実施する旨、地方公共団体、関係団体に依頼。~~

4. 水の展示会

日 時 平成 25 年 8 月 12 日 (月) ~ 14 日 (水) 10 : 00 ~ 17 : 00
※「丸の内キッズジャンボリー 2013」に合わせて実施
場 所 東京国際フォーラム ガラス棟 510 会議室
入場料 無料
内 容 水について学ぼう！
テーマ展示、一般展示、体験型学習等「水」について学ぶ、さまざまなワ
ークショップを開催。

5. 第 28 回水とのふれあいフォトコンテスト

募 集 平成 25 年 6 月 14 日 (金) ※本年の募集は終了。
入賞発表 平成 25 年 6 月下旬

6. ~~水の週間記念—第 33 回隅田川レガッタ~~

~~日 時 平成 25 年 8 月 4 日 (日) 10 : 00 ~ 16 : 30
主 催—(社) 東京都ボート協会
協 賛—水の週間実行委員会ほか
後 援—国土交通省、東京都、(独) 水資源機構ほか (予定)—
場 所—隅田川 (言問橋 ~ 吾妻橋)—
内 容—レガッタの見物客に対し、水の重要性、貴重さなどの理解を深めるパネル
展示等を企画。~~

※主催者 ((社) 東京都ボート協会)
の都合により今年度の隅田川レガ
ッタは中止となりました。

7. 子ども霞ヶ関見学デー

日 時 平成 25 年 8 月 7 日（水）～ 8 月 8 日（木）

場 所 国土交通省（中央合同庁舎 3 号館 10 階共用会議室他）

内 容 水の有限性、貴重さなどの理解を深めてもらうため、水に関する世界の現状と日本の現状等をパネルやパンフレット等で紹介。全日本中学生水の作文コンクール優秀作品、フォトコンテスト優秀作品、「巧水（たくみ）スタイルヒント！ボード」の展示。